

科目コード	R6008	科目名	理学療法倫理学				
履修区分	必修	開講期	3年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	谷岡 龍一						
授業の概要	自己を律し自らの責任で理学療法士として国民保健に寄与するために、医における倫理 自律尊重原則 善行原則 無危害原則 正義原則および法、モラルについて理解し、診療・研究・教育場で医療に携わる専門職の一員として身に付けるべき価値観、倫理、学術技能の研鑽について学修します。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	医療に携わる専門職の一員として身に付けるべき価値観、倫理、学術技能の研鑽について学修する						
履修上の注意事項	配布資料は再配布しません。講義のために必要な物品（配布資料・ほか）を忘れず用意してください。講義中の私語、携帯電話を禁止します。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	人権、医における倫理 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料による法規まとめ（30分）		
	2	医に関する倫理の変遷 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料による歴史まとめ（30分）		
	3	生死の倫理 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料によるACPまとめ（30分）		
	4	権利、説明と同意 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料によるICまとめ（30分）		
	5	理学療法士の職業倫理 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料による職業倫理まとめ（30分）		
	6	研究における倫理 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料による研究倫理まとめ（30分）		
	7	法規、モラル、マナー 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料による法規、モラル、マナーまとめ（30分）		
	8	事例検討、まとめ 【谷岡】			事前学習：教科書該当箇所の精読（30分）、事後：学習配布資料による事例検討まとめ（30分）		
成績評価方法	期末試験。試験が困難な場合は提出課題を総合的に評価。ただし、3回以上の欠席（課題未提出）は評価の対象としない。2回の遅刻（課題提出の遅れ）は1回の欠席とみなす。						
教科書	書名・著者（出版社）				ISBNコード		
	リハビリテーション管理学・斉藤秀之ほか（医学書院）				978-4-260-04312-0		
参考書	理学療法学概論第7版・奈良勲編（医歯薬出版）				978-4-263-26586-4		
	理学療法管理学・奈良勲編（医歯薬出版）				978-4-263-26583-3		
教員からのメッセージ	配布資料についてわからない事は参考書で調べ質問してください。						
教員との連絡方法	C-learningにてご連絡ください。						
実務経験のある教員	谷岡龍一：回復期（脳卒中、整形外科、呼吸器科等）、生活期（廃用症候群等）、訪問リハビリ（特定疾患、慢性疾患等）の診療経験と知見を教育にいかします。						